

2013年5月10日

## スバル レガシィが2012年度「新・安全性能総合評価ファイブスター賞」を受賞 ～ 昨年11月のインプレッサ受賞に続き2車種目の受賞 ～

このたび、国土交通省と独立行政法人自動車事故対策機構(NASVA<sup>\*1</sup>)が実施した、自動車の安全性能を比較評価する2012年度自動車アセスメント(JNCAP<sup>\*2</sup>)において、スバル レガシィが最高の評価である5つ星を獲得し、「新・安全性能総合評価ファイブスター賞(JNCAP ファイブスター賞)」を受賞しました。レガシィは、2011年度の受賞に続き、2年連続での受賞となります。また、同賞は、2012年度 JNCAP において、昨年11月にインプレッサも受賞しており、本で行われた結果発表会で、スバルは2車種で表彰されました。

富士重工業は、ブランドステートメントである“Confidence in Motion”を通じて、スバルならではの「安心と楽しさ」の提案を掲げています。この「安心と楽しさ」を支える重要な要素である「安全」を、ALL-AROUND SAFETY の考え方の基に、アクティブセーフティ<sup>\*3</sup>、パッシブセーフティ<sup>\*4</sup>、プリクラッシュセーフティ<sup>\*5</sup>の各技術進化により実現していきます。

<sup>\*1</sup> National Agency for Automotive Safety & Victims' Aid

<sup>\*2</sup> Japan New Car Assessment Program

<sup>\*3</sup> アクティブセーフティ: 走行性能・危機回避性能による安全性向上

<sup>\*4</sup> パッシブセーフティ: 衝突安全性能による安全性向上

<sup>\*5</sup> プリクラッシュセーフティ: 先進運転支援システムの警報や自動ブレーキなどによる安全性向上

### <レガシィの主な評価>

フルラップ前面衝突性能評価: 運転席 レベル 5(最高評価) 助手席 レベル 5(最高評価)  
 オフセット前面衝突性能評価: 運転席 レベル 5(最高評価) 後席 レベル 4  
 側面衝突性能評価: 運転席レベル 5(最高評価)  
 後面衝突頸部保護性能評価: 運転席 レベル 4(最高評価) 助手席 レベル 4(最高評価)  
 歩行者頭部保護性能評価: レベル 5(最高評価)  
 歩行者脚部保護性能評価: レベル 4(最高評価)  
 PSBR<sup>\*6</sup> 性能評価: レベル 3

<sup>\*6</sup> パッセンジャーシートベルトリマインダー

### <JNCAP における受賞歴>

年度	車種	受賞名称
2007年	インプレッサ	自動車アセスメントグランプリ
2008年	フォレスター、エクシーガ	自動車アセスメント優秀車
2009年	レガシィ	自動車アセスメントグランプリ
2011年	レガシィ	新・安全性能総合評価ファイブスター賞
2012年	レガシィ、インプレッサ	新・安全性能総合評価ファイブスター賞

### 【ご参考】

JNCAP は、国土交通省と NASVA が「自動車メーカーに対し、より一層安全な自動車の開発を促すとともに、自動車の安全性についてユーザーの関心を一層高め、安全な自動車の普及を促進する」ため、年度ごとに試験対象車を選定し、衝突安全性能や歩行者頭部保護性能など衝突安全に関する項目について評価するものです。



2012-2013 新・安全性能総合評価ファイブスター賞